



# Enzo Mari e diecimila milioni di alberi di sugi

エンツォ・マーリが取り組む100万の1万倍もの日本の杉の木  
ENZO MARI AND TEN-THOUSAND MILLION SUGI TREES

2005年8月29日

Press Release / No.5

HIDA / マーケティング & コミュニケーションオフィス

## エンツォ・マーリと飛騨産業による 新作ファニチャーブランド “HIDA”

— スパイラルガーデン(東京・青山)での巡回展のご報告 —

飛騨産業株式会社(本社:岐阜県高山市、社長:岡田賛三)は、本年4月のミラノでの展覧会に続き、7月27日より31日まで、東京・青山のスパイラルガーデンにて、エンツォ・マーリ氏とのコラボレーションによる新作家具“HIDA”の、日本で初めての巡回展を開催し、大好評の内に終了しました。

### 巡回展詳細

- 巡回展タイトル : Enzo Mari e diecimila milioni di alberi di sugi  
- エンツォ・マーリが取り組む100万の1万倍もの日本の杉の木 -
- 内容 : 新作ファニチャーブランド“HIDA”のプロトタイプ23点を展示
- 会場 : スパイラルガーデン(東京・青山) / 住所: 東京都港区南青山5-6-23
- 来場者総数 : 約2,600人(2005年7月27日-31日 計5日間)

ミラノ・トリエンナーレでの展覧会同様、会場構成はエンツォ・マーリ氏によるもの。会場入り口には鯨の尾の象嵌を施したローテーブルのセットを配置。マーリ氏のグラフィックアーティストとしての才能と飛騨産業の誇る最新技術の融合に、来場者は期待を高めていました。円形の会場に合わせ設置されたステージの上には、“HIDA”の家具を、お互いのフォルムの美しさを際立たせるかのようにリズムカルに展示。“日本固有の香り”をテーマのひとつに掲げ、日本文化を探求し生み出された家具は、格調高い日本の伝統美の新たな解釈を提示するものとなりました。

マーリ氏による初日のコンセプト説明会には会場から溢れるほどの参加者が詰め掛け、スタッフの予想を超える盛況を呈しました。本プロジェクト発足のきっかけを作る事となったオリベ思創塾西山塾長のメッセージ、日本文化に精通するマーリ氏に寄せる岡田社長の熱い思い、そして工業デザイン界に限らずあらゆる分野における資本主義の弊害や企業経営者のあるべき姿、工場で働く人々のエコロジーを説くマーリ氏の迫力は、その場を共有していた全ての人の心に深く刻み込まれました。続くオープニングパーティでは、著名デザイナーや建築家、有力プレス関係者の方々を初め、多数の来場者の中、イタリア文化会館アルベルト・ディ・マウロ館長よりご挨拶を頂き、パーティ終了まで人の波が絶えることはありませんでした。



# *Enzo Mari e diecimila milioni di alberi di sugi*

エンゾ・マリーが取り組む100万の1万倍もの日本の杉の木

ENZO MARI AND TEN-THOUSAND MILLION SUGI TREES

展示会場では、訪れた人々が、柔らかで心地よい木の肌触りを連想させる家具について直に触れたり、椅子に座り込んでしまう光景も多く見られました。商品の製造工程までもデザインすることで無駄を省き、日本のトップレベルの技術を維持しながら生産コストを下げる試みの結果誕生した、機能美溢れる“HIDA”。この新たなブランドは、家具に限らずあらゆるモノの在り方自体、又、それらを評価する私たちのモノの見方自体を問い直すきっかけを与えるものとなることでしょう。

新ブランド“HIDA”は、本年10月1日よりネットにて先行販売を開始、続いて来年初めに都内に世界初の旗艦店をオープンします。その後、世界に向けて販売を行っていく予定です。今後の“HIDA”の展開を、どうぞ楽しみにお待ち下さい。

## 【問合せ先】

HIDA / オフィス 担当: 中嶋、中村

〒107-0062 東京都港区南青山7-4-22 カンファウス 4F

tel: 03-5778-4881 / fax: 03-5778-4882 / e-mail: [office@em-hida.jp](mailto:office@em-hida.jp) / URL : [www.em-hida.jp](http://www.em-hida.jp)